

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.77

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	新規	事務事業名	子どもの居場所づくり推進事業	担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市補助金等交付条例 鳴門市補助金等交付条例施行規則		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	令和	1 年度
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると				終期	未定
(小項目)		ひとり親家庭等の福祉					
施策	3	ひとり親家庭等の自立支援の推進					
基本事業	1	子育て支援及び生活の場の整備					
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input checked="" type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	子どもの地域の居場所づくりや子育て支援を目的とした「子ども食堂」を運営する団体に初期費用や運営に係る費用を補助する。		事業 内容 (R1)	子どもたちが放課後等に食事や学習、団らんなどを通じた安心して過ごせる居場所づくりを行う団体に対し、鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金を交付する。 ・対象団体 選考会を開催し、補助団体を決定(継続団体については書類審査のみ) ・対象経費(初期経費)備品、消耗品等で施設整備にかかる経費(運営経費)食事提供事業、学習支援事業				
実施方針	①子どもが放課後等に食事、学習、団らん等を通じて安心して過ごせる居場所づくりを実施する者に対し、補助金を交付し、子どもたちが健やかに生活できる環境整備をすすめる。 ②子どもの未来を応援する首長連合の組織ネットワークを活用し、情報収集や国への要望活動を行う。			当初からの 変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	補助団体	-	-	4	4	4	箇所
	2	参加者数	-	-	800	800	800	人
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	補助団体		-	-	4	4	4	箇所

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容		他の自治体の取り組みを参考にしながら施策の検討を図る。	①鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金の創設 ②選考会を開催し、補助団体を決定	継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
		2,120	0	2,120	2,039	2,039

事務事業名	子どもの居場所づくり推進事業
-------	----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	子どもたちが放課後等に食事や学習、団らんなどを通じた安心して過ごせる居場所づくりを行う団体に対し、鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金を交付した。 ・市内で子どもの居場所を設置しようとする団体からの企画提案書を受け、選考会を開催し、補助団体を決定した。 ・令和元年度は1か所。6月以降毎月1回、子ども食堂と学習支援を実施した。大人と子どもを合わせて延べ451名が参加した。 (令和2年3月は新型コロナウイルス感染防止のため中止とした)
	指標名	平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度目標 令和3年度目標 令和4年度目標 単位

活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 補助団体	-	1	4	4	4	箇所
	2 参加者数	-	451	800	800	800	人
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	補助団体	-	1	4	4	4	箇所
	目標達成率(実績/目標)		25.0				%

事業費推移 (円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算				
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計	0	0	362,382	0	362,382	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	362,382	0	362,382		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	補助団体		成果指標に対する所見	地域における居場所の確保を提供してくれる団体の協力が必要不可欠な事業であり、実施箇所数の増加を図るため、今後も広く事業を周知する必要がある。		
	目標	4	箇所				
	実績	1	箇所				
	評価	C:あまり目標を達成できなかった					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	同一団体への補助は3回までとしているため、補助対象年度終了後は、運営をするための新たな財源の確保が必要となり、フードバンクを活用したり、地域住民から余剰食材を提供してもらえるようなつながりを作っていくことが必要とされる。また、継続して実施するためにはボランティアスタッフの確保も課題となる。新型コロナウイルス感染症や食中毒の対策も必要とされ、子ども食堂や居場所支援について、子どもの未来を応援する首長連合の加盟団体が実施しているワークショップ等で、情報収集をしながら、実施団体へ情報提供を行っていく。				
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--

今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
--------	------	-------	--------	------	---

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	実施団体と連携し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策や食中毒発生防止など安全面に気を配りながら、事業を実施する。
	令和3年度	継続して事業を実施する。